



護持会報告

 報恩講

 子供会報告

 十月九日(月)午後十一時勤修

 詳細は2頁

 詳細は3頁

 詳細は4頁



住職法話

光照寺寺報

 発行所

 真宗大谷派 弘興山

 宗教法人光照寺

 〒331-0821

 さいたま市北区别所町102-2

 電話：048-651-2781(代)

 FAX：048-651-2753

 E-mail

 yasuragi@beige.ocn.ne.jp

 ホームページ

 http://koshoji76.jp

 発行人 住職 池田孝三郎



盂蘭盆会



盂蘭盆会勤行

護持会総会報告

淡海雅子

二〇二二年度第二十四回光照寺護持会総会が六月二十日十三時から光照寺本堂において開会されました。

勤行に引き続き、会員全員で婦人部の皆様に合わせて仏教讃歌「真宗宗歌」を唱和しました。

ご住職様から貴重な歩みを重ね二十四回目になりましたことへのお礼の言葉を賜りました。「真宗宗歌」は素晴らしい歌詞になっております。もう一度お読みいただき身に染みて味わい、歩みが続けて頂ければとのお言葉を頂きました。



総会

会長から護持会への協力の謝意と共にコロナは感染法上五類になりましたが終息した訳ではありません。引き続き注意しましょうと挨拶がありました。

総会は平山正三氏を議長に議案に入りました。前年度の護持会の活動実績及び、護持会の収支決算と監査が報告され全会一致で承認されました。今年度の活動計画案及び、今年度の収支予算案が提案され何れも原案通り可決承認されました。坊守様より聞法会・年間行事・サークルの紹介がありました。大塚氏より子供会の紹介と参加のお誘いがありました。護持会の親睦旅行は今年度は見送りになりましたが引き続き状況を見ながら検



婦人合唱

討していきます。庶務の南袈裟雄氏が退任された報告がありました。絵解きサークルによる「真宗クイズ」の催しがあり知っているように知らない真宗に関わる三択問題に領きあり、笑いありの時間を共に過ごしました。仏教が語源と



勤行2



勤行1

なっている言葉が世間に多々あることを改めて確認し、楽しい時を共有いたしました。最後に全員で仏教讃歌「恩徳讃」を唱和し閉会いたしました。今後とも皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



絵解き1



絵解き3



絵解き2

本年も隆彰見先生(能登教区・聖徳寺住職)をお迎えして報恩講を

【報恩講は宗祖、親鸞聖人のご恩徳に感謝し、いのちの道理を深く尋ねる法要で、一年の中で最も大切な仏事です。真宗門徒として必ず勤める法要であり、光照寺の今年度最後の大きい法要ですので是非ともご参詣下さい。】

報 恩 講

勤修致します。ご家族、縁者お誘い合わせの上、多くの方々のご参詣をお待ちしております。

住職(釋徹照)



ひと ち 歎 異 抄

羅漢：「弥陀の本願不思議におわしませばとて、悪をおそれざるは、また、本願ほこりとして、往生かなうべからずということ。」とはいかに。第13章



「よきことも、あしきことも、業報にさしまかせて、ひとえに本願をたのみまいらすればこそ、他力にてはそうらえ。」

川越喜多院の五百羅漢

報 恩 講

- ・10月9日(月)祝日
- ・午前11時～3時頃(10時30分受付)
- ・場所 光照寺本堂
- ・法要勤修
- ・講師 隆 彰見先生(能登教区・聖徳寺住職)
- ・講題 「お念仏の生活」-生活に関わる仏教-

先生よりメッセージ:

「毎年暑い暑いと日々の生活を過ごし、昨年より暑いとつぶやきながら、この地球上に生かされ、地球温暖化から地球沸騰化という言葉もうまれました。仏教では全ての生きとし生けるものを平等であると感じております。私たち人間の生き方、生きるとはなんぞや、自己とはなんぞや、の問いに皆さんと一緒に学んでみたいと思います。」

※準備の都合上、出席の際は、10月2日までにお寺にご連絡下さい。

- 午前 10:30 受付
- 11:00 勤行
- 12:00 お齋(食事)
- 1:00 法話 質疑応答
- 3:00頃 終了予定



子供会報告

光照寺子ども会「ポニークラブ」
バーベキュー(秋葉の森公園)

大塚 陽子

猛暑の続く毎日、関東の梅雨明け宣言の翌日七月二十四日(月)秋葉の森総合公園現地集合。大人十一名、小人七名出席あり。まずバーベキューのかまどに火をつける準備をし、住職、平山さんからの挨拶を頂き、嘆仏偈を唱和、自己紹介後、子供達は広場で自由に遊び、一ヶ所かまどでカレー鍋を温め、二ヶ所でお母様方の奮闘を受けて、焼ソバを作りお昼に頂きました。昼食後、仏・法・僧の宝探しゲームをしたり、マシユマロを焼いて食べました。

最後に恩徳讃を唱和し、現地解散しました。暑さの中、楽しく過ごせました。次回は十二月二十五日(月)予定しています。



みんなでハイ・チーズ



お外で勤行しました



かまどの火おこし、ついたかな



カレーおいしかったよ





焼きそば焼いたよ



マシュマロうまく焼けるかな



鈴の音

教える世界は冷たいで
すけれど、教えられる
世界は温かいものです。

松本梶丸
(「信心は如来の眼」より)



暑いけど楽しかったね



お寺でヨガを毎週月曜10時〜十
一時開催しています。インストラ
クターはトモヨ先生。南インドの
先生より古典ヨガを習得。初めて
の方も歓迎です。ご興味の方は当
寺までお問い合わせ下さい。

寺ヨガ

お知らせ

寺務所より

● 法要のご案内

十月九日(月)午前十一時より勤修。講師は隆彰見先生(能登教区・聖徳寺住職)

● 修正会

二〇二四年一月一日元旦、午後一時より勤修。新年を阿弥陀如来のご尊前より出発致しますよう。

◆ 聞法会のお知らせ

● 親鸞聖人のみ教えに聞く会は休会。講師は延塚知道先生(大谷大学名誉教授)

● 大経の会

十月は報恩講、十一月十五日。午後二時〜午後四時。講師は住職。細川巖著『正信偈讃仰』(七)を学んでいます。

● 我聞の会

十月十八日、十一月十五日、十二月六日。午後二時〜四時。講師は住職。『歎異抄』を学んでいます。

● 微風学舎

十月十一日、十一月二十二日、十二月十三日。午後二時〜四時。講師は住職。『高僧和讃講義(二)』延塚知道著を学んでいます。

◆ 真宗に学ぶつどい

十二月十一日、午後一時三十分〜四時。会場は浄業寺、講師は大久保良尚氏。

◆ サークル

● 聲明サークル、十一月八日。午後二時〜四時。講師は住職。
● 絵解きサークル、十月二十四日、十二月二十日。

◆ 子供会

十二月二十五日(月)。冬休み企画。

◆ 寺ヨガ

お寺でヨガ。毎週月曜十時〜十一時。講師トモヨ先生。興味ある方はお問い合わせ下さい。

◆ ベビーマッサージ教室

生後二ヶ月〜一歳位までの赤ちゃん対象。インストラクターは遠藤尚子先生。会場はお寺。興味ある方はお問い合わせ下さい。

◆ お願ひ

ご自宅で法事の際は駐車場をご用意下さい。
住所・電話番号変更の際は必ずご連絡下さい。

俳句・川柳

吉澤 光昭

上槽に手塩をかけし今年酒
今年酒杜氏の誇りの栓開けぬ
角打ちを今年酒にて舌つつみ
新蕎麦や戸隠の里白廻る
秋日和浴びて地蔵の昼寝かな

短歌(詩)

佐々木 玄吾

「念仏の子は誰でも光る」と
勤行するは 中三ふたり

サルになり カエルになりて
演技する
室内営火の小五のふたり

篠原 潤子

夏来れば海が待つてる血がさわぐ
婆は岩場 人魚になりきる
灼熱のアスファルト行く蟻とあう
吾も歩く宇宙の片隅
電柱の天辺のガラス何想う
疲れはせぬか都会ぐらしは
ちよつとした喜びで出会いたる
女性の香水流れくる時
秩父路の古民家の障子二十枚
夫と張り替えジャズ聞きながら
「昔ね」と自分を語る初孫は
まだ五歳で何を思いて
河馬のごと口をあけたら孫の歯は
二十六本 婆十六本
マージャンを覚えた小二の孫娘
仮名づけテストにトウナンシャ
ペイ

初盆の恩師を偲び感謝して
般若心経身を正し書く
喜びは暑さに負けず身を正し
息ととのえて写経する時

釋尼 邦照(前坊守)

生を受け
老いて行く身に
病もまた我なり
死もまた我なり
死もまた我なり



柿II 邦興 画
山田

梵鐘

私は春に病を発症し介護ベッドに臥せる生活を余儀なくされました。病の進行が速かったので、仕事で介護ベッドの患者のお世話をする身から、突然、介護ベッドでお世話をされる身となる経験をさせてもらいました。

気分的にも落ち込む日々がしばらく続きましたが、ある日、大谷派の出版物の中に「雨の日には雨の日の 生き方がある」という法語を見つけました。今とは与えられた現実を流れのままに引き受けて生きていけたらと思っております。ありがたい日々を過ごさせていたただいております。

藤原自雄 合掌